

授業科目名	キャリア開発 1
授業科目名(英)	Career Development I
教員名	藤田 雅子
開講年度学期	2021年度 前期
曜日時限	木曜5限
開講学科	工学部 機械工学科
授業形態	
単位数	1.0
学年	2年
科目区分	一般科目(人間科学) 講義・演習
単位区分	選択
JABEE修得要件	機械システムコース 選択
教職課程修得要件	
授業概要	<p>この講義では皆さんのライフプランについて一緒に考えます。「職業選択と自己実現」に向けて自分のキャリアプランについてデザインしましょう。</p> <p>キャリア開発Ⅰでは、まず、「キャリアをデザインする」、「働くということ」について理解を深めます。その上で、成果につながりやすい理想のイメージ方法を身に付け、自己理解を深めていきます。</p> <p>講義は、座学だけでなく、ワークシートの書き込みやグループ内共有、全体共有を中心に行います。考え方や価値観の幅を広げた上で、自分にとって望ましい選択ができる力を身に付けると共にコミュニケーション能力や関係構築力等の社会性発展をめざします。毎時間、スモールステップと振り返りのサイクルを取入れ、主体的に行動する力を身に付けていきます。</p> <p>そして、ビジネスシーンを意識した講義ルールを課し、ワークを多く取り入れながら「コミュニケーション力」や「社会人基礎力」の養成にも取り組み楽しく学び身に付けていただきます。</p> <p>【実務経験教員による授業】</p> <p>本科目の担当講師である藤田雅子は、個人のキャリア開発援助の実務経験延べ4000人以上、企業向け研修、学生キャリア支援を中心に、キャリア開発を行う。“なりたい自分になるために”をテーマに、新人研修、再就職支援、学生や若年者向けのキャリア支援を展開している。自分自身の多くの失敗・成功体験をもとに、机上の理論ではなく、現実的で身近な仕事生活における知恵を提供する。</p> <p>(取得資格) 国家資格：キャリアコンサルタント, J C D A 認定 C D A (キャリアカウンセラー資格) 国家技能 2 級キャリアコンサルティング技能士, 認定心理士, メンタルヘルスⅢ種、Ⅱ種, 学位心理学</p>
達成目標	<p>①職業意識、仕事意識の醸成</p> <p>②理想のイメージ力の向上</p> <p>③自己理解の明確化</p> <p>④対人コミュニケーション力の向上</p>
学習教育目標	<p>目標(A) 広い視野での社会観と責任能力を持つ技術者 : ○</p> <p>目標(B) コミュニケーション能力 : ○</p> <p>目標(C) 数学・自然科学・情報技術の知識の習得 :</p> <p>目標(D) 技術を実践する能力の養成 :</p> <p>目標(E) 電気電子情報工学の知識に関する能力の養成 :</p> <p>目標(F) エンジニアリングデザイン能力の養成 :</p>
成績評価方法	<p>試験 : なし</p> <p>演習・小問 : 70</p> <p>レポート : 30</p> <p>※授業において、個人ワーク、グループワーク、全体共有等に積極的かつ効果的に取り組む姿勢と、毎回提示する振り返りレポート(計8回)での理解度、最後のまとめレポートを総合して評価する。</p> <p>S : 90~100点、A : 80~89点、B : 70~79点、C : 60~69点(以上、合格)、D : 59点以下(不合格)</p>
教科書	<p>再試験：無</p> <p>特に設けない。</p> <p>※必要に応じ、印刷教材、関連資料等を適宜配布する。</p>
参考書	未来を拓く「キャリアデザイン講座」山崎京子、平林正樹著、厚生労働省：「大学生のためのキャリア教育」(おうん)
履修上の注意	「キャリア開発Ⅰ」と「キャリア開発Ⅱ」とは、併せて履修することが望ましい。
科目の位置づけ	目標A：キャリア開発1→キャリア開発2→職業教育→卒業研究

《授業内容について》

1回目

◆全体ガイダンス キャリア開発とは？

授業の目的やルール、概要説明、キャリア・キャリアデザインの基本知識

2回目

◆自分を知る（自己理解）（ライフラインチャート）

これまでの自分、これからの自分をイメージしてみよう！

3回目

◆自分を知る（興味）

自己紹介できますか？（他己紹介）「ジョハリの窓」自分が思う自分と、他者から見た自分

4回目

◆自分を知る（価値観）

自分を知ることの必要性、自分を知る3つの視点、過去の経験の振り返りから価値観を探る
キャリアアンカー

5回目

◆自分を知る（持ち味）（コンピテンシー）

持ち味に気づく7つの視点、過去の経験から持ち味を探る

コミュニケーションを取ってみよう！

6回目

◆仕事を知る

企業とは？業務内容、職種など仕事についてもっと深く知ろう！

7回目

◆ワークライフバランス

ワークライフバランス、ワークエンゲージメント、モチベーションについて

グループディスカッションにチャレンジしてみよう！

8回目

◆予期せぬ偶然をチャンスに変えていく！（ブランド・ハプスタンス・セオリー）

予期せぬ偶然の振り返り、計画された偶発性理論

※毎回授業終了時に本日の振り返りとスモールステップを記述する。スモールステップについては、次回講義の初めにグループで振り返り、実践力を磨いていく。

授業計画



オフィスアワー	
注意	授業において、予習復習のタスクはないが、授業のみで完結するのではなく、授業以外の時間の中で、継続的に振り返りと行動を実践していくことが更なる成長につながります。
ナンバリングコード	EL2101002
授業コード	99FM150